

2011年5月

各位

日油株式会社
油化事業部

日本および中国で脂肪酸エステルの製造能力を増強

当社は、日本および中国で脂肪酸エステルの製造能力を増強します。増設する製造プラントは、尼崎工場（兵庫県尼崎市）と中国の現地生産販売子会社である常熟日油化工有限公司の敷地内に建設します。

当社は、「ライフサイエンス」、「電子・情報」、「環境・エネルギー」の3分野へ積極的に経営資源を投入し、持続的成長のために収益基盤の確立を進めています。

「環境・エネルギー」分野の主力製品のの一つである脂肪酸エステルは、その主原料がカーボンニュートラルであること、および循環型資源であることから、環境負荷の小さい化学製品と位置付けられています。また、脂肪酸エステルの主要な用途である潤滑油分野では、脂肪酸エステルが有する高潤滑性、高耐熱性等の特長から省エネルギー・省資源に大きく貢献しています。当社は、これら脂肪酸エステルの特長を生かすべく、フロン代替冷媒用冷凍機油、高潤滑性・高耐熱性潤滑油、生分解性作動油、トナー用ワックス等に積極的に事業展開しています。

一方、近年の環境問題への意識の高まりから、脂肪酸エステルの主要な用途であるフロン代替冷媒用冷凍機油の分野では、米国や中国でのフロン冷媒の代替冷媒への切替え前倒しや省エネルギーを目的とした高効率のインバータ型ルームエアコンへの移行が進んでいます。その結果、エアコンに使用するエステル系の冷凍機油の需要が急速に高まっており、さらなる需要拡大も期待されています。この需要増にこたえるため、脂肪酸エステル製造設備の増設を2011年に尼崎工場、2年以内を目処に中国江蘇省にある生産販売子会社の常熟日油化工有限公司で実施します。尼崎工場では各種脂肪酸エステル類を、常熟日油化工では主に冷凍機油を製造していますが、需要増により稼働率が高くなっていることから、今後の需要拡大にこたえるため、2工場での増設で対応します。両工場をあわせ、増産能力は、年2万トン程度を予定しています。

以上